



与那原東小だより

令和8年10月19日(月)

与那原町立与那原東小学校

文責 校長 砂川 充

学校教育目標 ○進んで学びよく考える子 ○ゆたかな心の子 ○進んで実行する子 ○たくましい体の子

2学期始業式 「スポーツフェスティバルに懸命に取り組もう」「ちょっと前の自分を越えよう」

10月15日に2学期の始業式を行いました。児童代表あいさつでは、6年生が2学期に向けた抱負を発表しました。スポーツフェスティバルについて「一人ひとりが自分の力を精一杯発揮し、みんなで協力することが大切です」と呼び掛けていました。また、学習発表会については、「練習の成果と頑張りが見ている人に伝わるよう、目標を持って取り組みましょう」と呼び掛けていました。さらに、「学校生活の一日一日を大切にし、充実した2学期にしましょう」と全校児童に伝えていました。

子どもたちには、スポーツフェスティバルの会場にいるたくさんの人たちから「すごいね」「素晴らしいね」「感動したよ」と言ってもらえるような姿を見せてほしいと話しました。そのためには日々の練習から一生懸命に取り組むことが大切であること、そして「ちょっと前の自分を越えること」を目標に立てて取り組んでほしいと伝えました。また、「学校が楽しい」と感じられるように、スポーツフェスティバルでは、自分たちのアイデアを生かした表現やパフォーマンスにも積極的に挑戦してほしいと話しました。

さらに、2学期から「あいさつ。はき物そろえ。もくもくお掃除、心で聴く、ふわふわ言葉の思いやり」の5つの頑張っている行動が見られたら「ポジティブカード」を配布することを伝えました。2学期も学校教育目標の達成に向けて取り組んでまいりますので、引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



3年生 書写の学習を知念高校生徒と行いました。

知念高校の生徒35名が来校し3年生4クラスで書写の学習をお手伝いしてもらいました。3年生は毛筆による学習を通して点画の書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書くことをねらいとして取り組んでいます。初めて毛筆を使うことから、知念高校生からは筆の持ち方や、筆の運び方、筆圧等について習い、一人一人に寄り添ってもらいました。子どもたちは、緊張しながらも丁寧に作品を仕上げていました。



土

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業実践

10月22日(木)には指導主事を招聘しての校内研修が行われます。先生方の研修へのご理解をお願いいたします。

